

平成29年度第8回県政参画電子アンケート
「国民健康保険制度」に関するアンケート

1 調査概要

- テーマ 「国民健康保険制度」に関するアンケート
- 実施期間 平成29年12月8日 から12月18日 9:00 まで
- 対象 県政参画電子アンケート会員(963名)
- 回答数 749名(回答率 77.8%)

2 アンケート目的

国民健康保険制度は、主に個人事業主、農業・漁業などに従事している方、企業等を退職された方やその家族など、県人口の約24%の方が加入されている医療保険制度です。市町村は、加入者から保険料を徴収し、医療費の支払いを行うなど、保険者として運営を行っています。

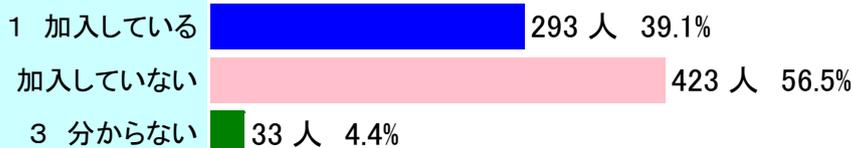
また、国民健康保険制度は他の医療保険に属さない方が加入されるなど国民皆保険の基盤となる大切な仕組みとなっていますが、次のような課題が指摘されています。

【国民健康保険制度が抱える主な課題】

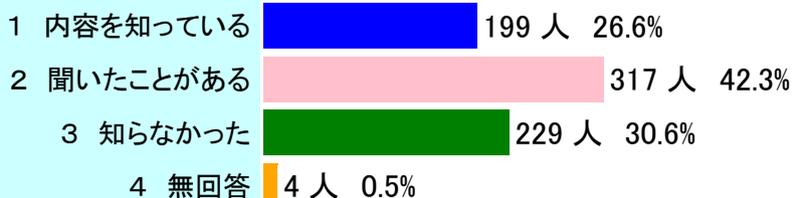
- 加入者の年齢が高く、医療費も高い傾向にある。
- 加入者の所得水準が低い傾向にある。
- 保険料の徴収率が低い傾向にある。
- 市町村によっては、保険料だけで国民健康保険財政を担うことが難しくなっている。

こうした課題の中、新たに県が保険者となり、国保制度を運営することとなりました。そこで、国民健康保険制度についてのアンケートを実施いたしました。

【問1】あなたは、現在、国民健康保険に加入していますか。



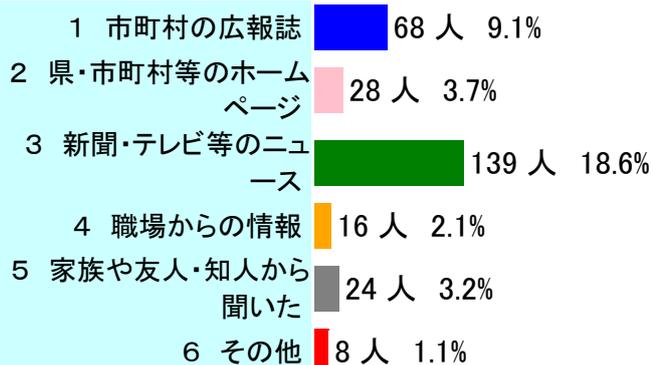
【問2】国民健康保険制度については、上記のような課題がありますが、あなたはご存じでしたか。(一つを選択)



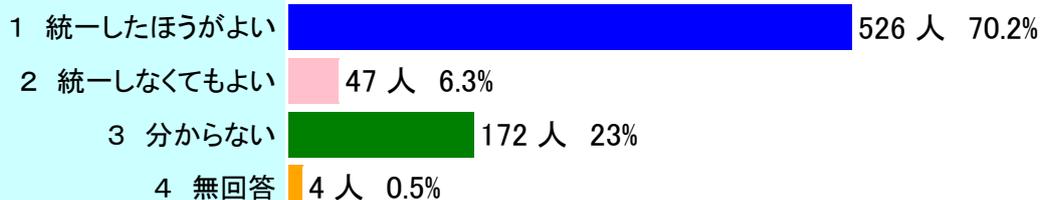
【問3】あなたは、この「国民健康保険制度の見直し」についてご存じでしたか。



【問4】前問で1、2を選ばれた方にお聞きします。
なにでお知りになりましたか。(複数回答可)



【問5】今後、国民健康保険に 関する事務を統一したほうが 良いと思いますか。(一つ選択)



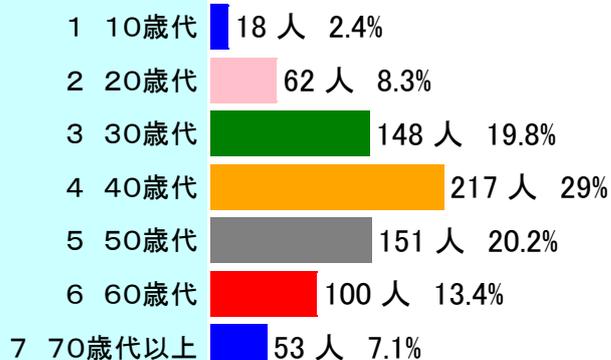
【問6】現在、市町村ごとに保健事業として、「健康づくり」の取組等が実施されています。
県が市町村と協力して、健康づくりの取組を実施する必要があると思いますか。(一つ選択)



(属性)性別



(属性)年代



(属性)市町村



(属性)地域

